

HATS TIMES

HONDA AUTOMOTIVE TECHNICAL SCHOOL

学校法人ホンダ学園
ホンダ関西自動車整備専門学校

発行責任者
校長 六角屋 雷太

〒589-0012 大阪府大阪狭山市東くみの木2丁目1937番地の1
TEL:072-366-9011 FAX:072-360-2230

ホームページ
http://www.hondacollege.ac.jp/honda_w/

iモード、J-SKY、EZweb
<http://ajtw.jp>

A HAPPY NEW YEAR 2005

新年のご挨拶



校長 六角屋 雷太

新年明けましておめでとうございます。昨年、オリンピックで多くの金メダルを獲得し、若人の元気を感した方、度重なる台風やスナトラ沖大地震、新潟地震等で自然の恐ろしさを再認識した1年でした。

ホンダ学園関西校では、鈴鹿8耐で3位サイクリング同好会では記録更新と共に優勝、更に総理大臣賞をもらった学生がいたなど、学生諸君の頑張りが印象に残りました。また年末には新校舎も完成、早速学園祭を開き、授業もスタートするなど順調に推移した1年でした。

本年は、まず教育環境整備を完了させます。4月10日までに、既存本館の改修と校庭などの外構を整備します。昨年度は工事で校庭が使えず学生の同好会活動が充分行えませんでした。が、やっとエコランやオートバイ活動等いろいろなことが出来ます。4月から夏休みまでに既存1号館を解体し周辺の環境整備を行います。完了すると素晴らしい環境になります。期待してください。

4月からの新学期より、二級整備士課程の「経営研究科」の学科名を「二級自動車整備研究科」と変更します。二級整備士をめざす学科として解りやすい名称に変え、高い実力を持った学生を育成します。また併せて、新1年生作業着のデザインも新する予定です。

教育については、昨年末に在校生の学園「授業満足度調査」を行いました。前年以上に学生の理解を得られました。今年、昨年より推進しています。少人数制授業と実践力向上を推進させると共に、「期待を超える学生」の輩出をめざし、新たな取り組みも行う予定です。追って皆様にお知らせ致します。

来る3月20日は、国家試験の日です。特に今年には学園初の二級課程へのチャレンジです。二級一級とも全員合格に向け、学生・教職員・丸となり最後まで頑張り今年一年、皆様の御理解と御協力を宜しくお願い致します。

新年明けましておめでとうございます。昨年、オリンピックで多くの金メダルを獲得し、若人の元気を感した方、度重なる台風やスナトラ沖大地震、新潟地震等で自然の恐ろしさを再認識した1年でした。

ホンダ学園関西校では、鈴鹿8耐で3位サイクリング同好会では記録更新と共に優勝、更に総理大臣賞をもらった学生がいたなど、学生諸君の頑張りが印象に残りました。また年末には新校舎も完成、早速学園祭を開き、授業もスタートするなど順調に推移した1年でした。

本年は、まず教育環境整備を完了させます。4月10日までに、既存本館の改修と校庭などの外構を整備します。昨年度は工事で校庭が使えず学生の同好会活動が充分行えませんでした。が、やっとエコランやオートバイ活動等いろいろなことが出来ます。4月から夏休みまでに既存1号館を解体し周辺の環境整備を行います。完了すると素晴らしい環境になります。期待してください。

4月からの新学期より、二級整備士課程の「経営研究科」の学科名を「二級自動車整備研究科」と変更します。二級整備士をめざす学科として解りやすい名称に変え、高い実力を持った学生を育成します。また併せて、新1年生作業着のデザインも新する予定です。

教育については、昨年末に在校生の学園「授業満足度調査」を行いました。前年以上に学生の理解を得られました。今年、昨年より推進しています。少人数制授業と実践力向上を推進させると共に、「期待を超える学生」の輩出をめざし、新たな取り組みも行う予定です。追って皆様にお知らせ致します。

来る3月20日は、国家試験の日です。特に今年には学園初の二級課程へのチャレンジです。二級一級とも全員合格に向け、学生・教職員・丸となり最後まで頑張り今年一年、皆様の御理解と御協力を宜しくお願い致します。

「第三期 HONDA F1」
1月13日(日) 3時
本館技術研究所
木研所
のF1エンジンの開発
の吉田氏
の技術情報
室の吉田氏
の技術情報
室の吉田氏

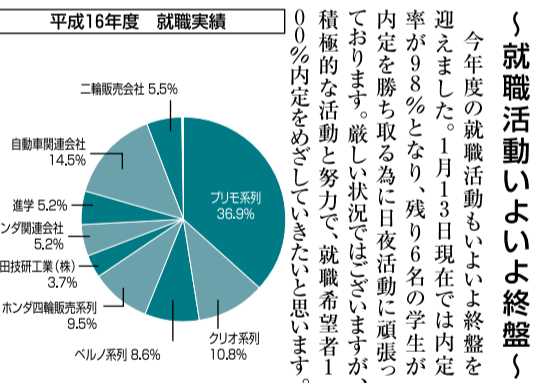
「第三期 HONDA F1」
1月13日(日) 3時
本館技術研究所
木研所
のF1エンジンの開発
の吉田氏
の技術情報
室の吉田氏

「第三期 HONDA F1」
1月13日(日) 3時
本館技術研究所
木研所
のF1エンジンの開発
の吉田氏
の技術情報
室の吉田氏

「第三期 HONDA F1」
1月13日(日) 3時
本館技術研究所
木研所
のF1エンジンの開発
の吉田氏
の技術情報
室の吉田氏

就職活動のよいよ終盤
今年度の就職活動もいよいよ終盤を迎えました。1月13日現在では内定率が98%となり、残り6名の学生が内定を勝ち取る為に日夜活動に頑張っております。厳しい状況ではございますが、積極的な活動と努力で、就職希望者100%の内定をめざしていきたいと思います。

就職内定者の声
私は、面接で上手に話せるだろうかという不安で、1日目の試験では面接のことが気になり、面接以外の試験に集中できませんでした。試験後いろいろ悩んだ結果、私は志望動機に難い言葉を使わず、上手に話せない状態を作っていたことに気づきました。そこで考えを変え、2日目では素直に思っている志望動機を記入することにしました。そうすると面接でよく話せました。1次、2次試験共に全力を出すことが出来、普段の笑顔も出すことが出来ました。私は今でも内定をいただいた時の気持ちを忘れていません。これからは国家試験に全力で臨みたいと思います。(自動車整備科 2-1-1 田口 幸平)



12月9日(木)に企業セミナーを開催いたしました。当日は前年度を大きく上回る58社の企業様(前年度37社)にご参加いただき、平成18年度卒業見込361名が希望の企業様からの会社説明を聞かせていただきました。学生には事前に学生課にて就職講座を開き、「企業」の求める人材とは「就職活動の心構え」等の内容を説明していた為、より中身の濃いセミナーとなりました。今後は冬休み中の「会社訪問」、「1月初旬の社会人研修」、「一般企業様による「企業セミナー」」採用試験日程に合わせた個々の「面接訓練」、「就職模擬試験」等、学生個人のレベルアップと社会人意識の継続を図りながら、厳しい就職活動に向かっています。今後益々の協力を宜しくお願い致します。

12月9日(木)に企業セミナーを開催いたしました。当日は前年度を大きく上回る58社の企業様(前年度37社)にご参加いただき、平成18年度卒業見込361名が希望の企業様からの会社説明を聞かせていただきました。学生には事前に学生課にて就職講座を開き、「企業」の求める人材とは「就職活動の心構え」等の内容を説明していた為、より中身の濃いセミナーとなりました。今後は冬休み中の「会社訪問」、「1月初旬の社会人研修」、「一般企業様による「企業セミナー」」採用試験日程に合わせた個々の「面接訓練」、「就職模擬試験」等、学生個人のレベルアップと社会人意識の継続を図りながら、厳しい就職活動に向かっています。今後益々の協力を宜しくお願い致します。

新校舎が12月7日に遂に完成致しました。同じフロアで、理論等を学ぶ学科授業から、単体/システム、さらに完成車両を使った実習授業まで、理論から実践の一貫した内容を学ぶことが出来る設計となっています。

天井を無くし、開放感のある広々とした実習場の全フロアに計40台のカリフトを設置し、ゆとりのある授業が出来るようになりました。



新校舎の外観

開放感があり居心地が良い
まず初めに思ったことは、実習場がすごく明るいということです。窓が多く、周りの景色も良いので開放感があり居心地は最高です。実習場と教室のレイアウトも今まで使ったことのないもので、オープン教室と遮言された教室の隣に実習場があり、教室で習ったことをすぐ実習で試せる、という効率良く納得のいく実習が出来ていると思います。ダクトやリフトの数も大変多くなっている為、以前のようダクトやリフトの用意に困ることもありません。オープン教室は初めは抵抗がありましたが、1ヶ月ほどするとだいたいが慣れてきました。今では少しは視線を感じますが、逆に気持ちを引き締めて授業に望んでいます。



経営研究科 1年 和田 篤

明るくとても綺麗
新1号館への引越をした授業が、始まりました。いざ授業をした感想は、リフトの増設に加え、1フロア毎に排気ダクト、エアリール、電源が設置されており、便利で使いやすいなと感じました。また、学生運を集ませるための説明の時や周りの音が聞こえ、隣の教室に移動し説明できるなど大変効率の良い授業が出来たのでは、と思います。最後に、暖房が良く効いているので、夏場の冷房には期待が持てますね!



各フロアに計40台のリフトを設置



電装単元担当 齋藤 勝

鈴鹿安全運転講習
交通安全の二員としての認識を高める
1年生の安全運転講習が、昨年11月29日(土)2月20日(日)に分けて、12月1日(土)に行われ、暖かい中で行われ、講習が完了しました。講習の目標は、安全運転が出来、基礎的な運転能力を養い、交通安全の二員としての認識を高めることです。また、卒業時に授与されるホンダ・セーフティコーディネーターの資格の内、学生が二輪四輪コースを選び、将来お客様への安全指導が出来るように、インストラクターの説明に耳を傾け受講していただきました。講習は急制動や、チャイルドシート取り付け、鈴鹿レーシングコース走行など様々な内容で、中でも休息時にはレーシングコースを走行する話題が多く聞かれ、話が広がりました。今後の安全運転活動に大きなプラスになるよう真剣に取り組んでいきます。



二輪のバランス走行

日常では出来ないことを体験
5日間に渡っての鈴鹿での安全運転講習で、ホンダセーフティコーディネーターの資格を取得出来たこと共に、自動車整備所では出来なかった訓練や新しい知識・正しい知識を学ぶことが出来ました。反応・急制動ではフルブレーキをかけ人間の反応の速さやABCの効果について学び、スキット(滑りやすい路面)では車が横滑りする感覚をF車、F車、F車でそれぞれ体験し、カウチをアてるといふ日常では出来なことが出来たという感じが体感できて良かったです。また車庫入れとチャイルドシートの取り付け等も学びました。この鈴鹿での経験を将来お客様にも伝えていきたいと思っています。



自動車整備科 1-3 小松 正人

転任のあいさつ
15年もの長い間、お世話になりました。授業ではシャシ及び二輪を担当しました。特に二輪は長く担当させていたたいろいろなことが経験出来て楽しかったです。また、寮担当を3年間務め、もちぎの復活や金剛登山等が思い出に残ります。その行動や金剛山に上った指導生には感謝しています。学生の皆さん、社会では挨拶がしっかりと出来る人になってください。ありがとうございました!



江口 勝弘



点検、車検の総復習

ホンダ学園 学園祭

2004 HATS祭

「創る楽しさ、競う楽しさ」

「HATS祭」とは
 学生が主体となり、協力し合っ
 て創り上げる学園祭です。近隣の方
 や保護者の方に見ていただきたいり参
 加していただき、一緒に楽しみ、交流
 を深める場です。

「創る楽しさ、競う楽しさ」



フリーマーケットも毎年大人気
 創り上げる「創る楽しさ」と
 HATS祭の
 原点である技
 術コンクールを、
 チームで協力
 して「競う楽
 しさ」をテーマ
 にしました。



今回はずべて学生で創り上げよう
 と最初に決めました。学生のみで企画
 から運営までしていくという事で苦
 労した所も多数ありますが、当日は
 天候にも恵まれ、近隣の方や保護者
 の方等多数の方にご来場していただき
 ました。当日はもちろんのこ、それま
 での準備の苦労もとても楽しい思い出
 となりました。
 (HATS祭実行委員長 2-1 立木 宏征)

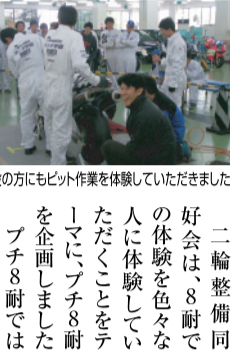
毎年恒例!! 軽音楽同好会ライブ

HATS祭恒例となった軽音楽同好
 会ライブを終えて、今は「やりきった!」
 という気持ちです。今回は、新たな試み
 で大型機器の導入など前例の無かったこ
 とを積極的に取り入れた「次に繋がる
 取り組み」を心がけました。そうするこ
 とで様々な問題等をついに解決してい
 きました。最大の目的である音楽を楽しむ
 ということを身をもって体験できたと思
 います。また数え切れない程の人たちの
 協力があり、無事に我々2年生最後の
 HATS祭のライブを終えることが出
 来ました。ありがとうございました。
 (軽音楽同好会 会長 田中秀穂)

売り切れ続出!! 飲食店

今回、飲食店(フランクフルト)の実行
 委員を引き受けました。最初は手伝っ
 てくれる人も少なく、材料の設定、発注
 お店の構成など予想以上に苦労しま
 した。しかし、日が近づくにつれ手伝っ
 てくれる人も増え、当日はクラスの人
 々がお店に出てくれて、焼く人、売
 る人、会計とみんな必死に働いてくれ
 ている姿に感動し、クラスの体感を感じ
 ました。後日、一般の方々のアンケートで「お
 いしかった。早く売り切れ残念だった」と
 書いていただき涙が出ました。クラス
 の皆ありがと!おつかれさま!
 (自動車ビジネス科 2-1 眞野 智之)

皆で楽しむプチ8耐



二輪整備同
 好会は、8耐で
 の体験を色々な
 人に体験してい
 ただくことをテ
 マに、プチ8耐
 を企画しました。
 プチ8耐では
 8耐ライダーの
 森脇尚護選手を招いてのトークショー(サ
 イン会&じゃんけん大会など)やピット
 作業(モ&体験)、プース8耐DVD
 放映を企画・運営しました。ピット作
 業デモンストレーションでは8耐で使
 したCBR1000RRを使い、本番
 さながらのピット作業を実演。ピット作
 業体験では2002年の8耐で使用し
 たVTRSP-2を使用し、一般の方
 にもピット作業を体験していただきま
 した。ピット作業体験は非常に好評で
 たいへん盛り上がりました。
 (二輪整備同好会 清水 宏俊)



HATS祭の原点である技術コンクールの風景

海外研修旅行



新たに加わった「ホースバックライディング」
 11月15日
 から22日の間、
 2年生310名
 が参加し第15
 回海外研修旅
 行を行いました。
 今回の研修
 旅行は、「異文
 化交流を通して、人間的な幅と視野の
 拡大を図る。および「アメリカの自動車
 ビジネスとホンダの企業活動を学ぶ」こ
 とにより、グローバルな視点を高める」を
 達成すべく、ロスアンゼルス近郊にあるア
 メリカンホンダ、HRA/HPC(研
 究所)、HPD(レスポンス開発)および
 ホンダディーラーズホンダ学園でしか
 訪問出来ない事業所と周辺観光を組
 み合わせて実施しました。
 アメリカンホンダ見学では、事前学習
 を行い各自が課題を持って見学に臨ん
 だ結果、例年以上に活発な質疑があり
 有意義な訪問となりました。
 また今年度はアメリカの文化に触れ
 られるようカート走行やバギー走行等
 に加え、観光コースとしてハリウッド郊
 外の乗馬を取り入れ参加した学生は「初
 めの乗馬がハリウッド景観を堪能した」と
 好評でした。
 この研修旅行を通じて得た経験のす
 べてが学生諸君の今後の活躍の糧とな
 ることを期待致します。

まず言葉が
 通じなくて大
 変でした。しか
 し、アメリカの人は
 僕達の言葉を理
 解しようとして
 くれて、質問さ
 すく何でやると
 して、答えてく
 れたので非常に
 うれしかったです。
 僕もこの有意義な
 経験が出来ました。
 僕もこの有意義な
 経験が出来ました。
 僕もこの有意義な
 経験が出来ました。

まず言葉が通じなくて大変でした。しかし、アメリカの人は僕達の言葉を理解しようとしてくれて、質問さすく何でやるとして、答えてくれたので非常にうれしかったです。僕もこの有意義な経験が出来ました。僕もこの有意義な経験が出来ました。僕もこの有意義な経験が出来ました。

アメリカンカルチャーを体験して

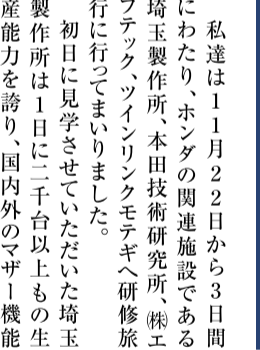


ユニバーサルスタジオにて
 通じなくて大
 変でした。しか
 し、アメリカの人は
 僕達の言葉を理
 解しようとして
 くれて、質問さ
 すく何でやると
 して、答えてく
 れたので非常に
 うれしかったです。
 僕もこの有意義な
 経験が出来ました。
 僕もこの有意義な
 経験が出来ました。
 僕もこの有意義な
 経験が出来ました。

まず言葉が通じなくて大変でした。しかし、アメリカの人は僕達の言葉を理解しようとしてくれて、質問さすく何でやるとして、答えてくれたので非常にうれしかったです。僕もこの有意義な経験が出来ました。僕もこの有意義な経験が出来ました。僕もこの有意義な経験が出来ました。

まず言葉が通じなくて大変でした。しかし、アメリカの人は僕達の言葉を理解しようとしてくれて、質問さすく何でやるとして、答えてくれたので非常にうれしかったです。僕もこの有意義な経験が出来ました。僕もこの有意義な経験が出来ました。僕もこの有意義な経験が出来ました。

一級研修旅行



私達は11月22日から3日間
 にわたり、ホンダの関連施設である
 埼玉製作所、本田技術研究所、㈱エ
 フテック、ツインリンクモテギへ研修旅
 行に行きました。
 初日に見学させていただいた埼玉
 製作所は1日に二千台以上の生
 産能力を誇り、国内外のマザー機能
 を持つハイテク施設でした。自動車
 を製造する二つの工程で品質を
 高めるべくさまざまな工夫がなされ
 ており、取り組まれる姿勢にただだ
 だ驚かされるばかりでした。
 翌日向かった本田技術研究所と㈱
 エフテックでは研究開発に携わる施
 設を見学させていただきました。「全
 方位衝突実験施設」や「ブルービン
 グセンター」など、見学を通じ共存
 安全に対する意識の高さを感じること
 が出来、研究開発の将来性と重要性、
 目標を持つことの大切さを学ばまし
 た。そして最終日、ツインリンクは人、自然、
 モビリティをうまく融合させたす
 ばらしい施設で、すべての人が身近に
 モータースポーツや自然を楽しむこ
 とが出来るところでした。
 私達は今回の研修で自動車の原
 点を知り、自動車に対する知識が深
 まりました。就職を前に良い経験が
 出来たと考えています。
 (経営研究科 2-1 荒木 裕善)

私達は11月22日から3日間にわたり、ホンダの関連施設である埼玉製作所、本田技術研究所、㈱エフテック、ツインリンクモテギへ研修旅行に行きました。初日に見学させていただいた埼玉製作所は1日に二千台以上の生産能力を誇り、国内外のマザー機能を誇るハイテク施設でした。自動車を製造する二つの工程で品質を高めるべくさまざまな工夫がなされており、取り組まれる姿勢にただだだ驚かされるばかりでした。翌日向かった本田技術研究所と㈱エフテックでは研究開発に携わる施設を見学させていただきました。「全方位衝突実験施設」や「ブルービングセンター」など、見学を通じ共存安全に対する意識の高さを感じることが出来、研究開発の将来性と重要性、目標を持つことの大切さを学ばしました。そして最終日、ツインリンクは人、自然、モビリティをうまく融合させた素晴らしい施設で、すべての人が身近にモータースポーツや自然を楽しむことが出来る場所でした。私達は今回の研修で自動車の原点を知り、自動車に対する知識が深まりました。就職を前に良い経験が出来たと考えています。(経営研究科 2-1 荒木 裕善)

私達は11月22日から3日間にわたり、ホンダの関連施設である埼玉製作所、本田技術研究所、㈱エフテック、ツインリンクモテギへ研修旅行に行きました。初日に見学させていただいた埼玉製作所は1日に二千台以上の生産能力を誇り、国内外のマザー機能を誇るハイテク施設でした。自動車を製造する二つの工程で品質を高めるべくさまざまな工夫がなされており、取り組まれる姿勢にただだだ驚かされるばかりでした。翌日向かった本田技術研究所と㈱エフテックでは研究開発に携わる施設を見学させていただきました。「全方位衝突実験施設」や「ブルービングセンター」など、見学を通じ共存安全に対する意識の高さを感じることが出来、研究開発の将来性と重要性、目標を持つことの大切さを学ばしました。そして最終日、ツインリンクは人、自然、モビリティをうまく融合させた素晴らしい施設で、すべての人が身近にモータースポーツや自然を楽しむことが出来る場所でした。私達は今回の研修で自動車の原点を知り、自動車に対する知識が深まりました。就職を前に良い経験が出来たと考えています。(経営研究科 2-1 荒木 裕善)

People Close Up!

学園祭「HATS祭」で実行委員長を務め、
 狭山寮の指導生でもある立木君と本村君を特集しました!



自動車ビジネス科 2-1 立木 宏征
 自動車ビジネス科 2-1 本村 武史

◆HATS祭お疲れ様でした!
 T/飲食店が盛り上がりつついま
 したね!すごい美味しかった!
 M/そつそつ!嬉しかったね!
 飲食店では2-14の小林君が本当
 によく頑張ってくれました!
 ◆新しい試みいろいろ工夫した
 点があると思いませんか?
 T/飲食店なども新しい試みなの
 ですが、初めて来られるお客様で
 も分かりやすいように、出し物をほ
 とんど1Fに集めたり、迷わないよ
 うに案内板を多く設置したりしま
 した。
 M/技能コンクールの種目なども
 見ている人も参加している人も全
 員が盛り上がり楽しめるような種
 目を考えました。あと新校舎で出
 来たというのも良かったですね!光
 もたくさん入るし、キレイだし!

◆今年度から学生主体となって企画・運営していましたが、苦労したところ、良かったところはありますか?
 T/昨年度は経営研究科の先輩が主体となっていたけれど、今年度は学生全員が主体となったことで全体的な問題に気付くのが遅かった。段取りが悪かったという...
 M/活動の規模が大きくなったこと、なかなか全員が集まるということが難しく、情報の伝達が難しかった。
 T/あと希望どおりの出し物にならないクラスもあって、「ゴメン!!でも希望どおりの出し物じゃないクラスもあまり乗り気じゃなかった学生も、当日は全員がすごく助け合っ
 て楽しんでいるのを見た時本当に嬉しかったです!!本当にありがと
 う!!
 ◆来年度学園祭を行う学生達に
 言いたいこと!!
 T/その日に出来ることはその
 日のうちにしまおう!!
 M/準備に早すぎるといことは無いので、今回の反省や良かったところを吟味してさらに素晴らしいものにして欲しいです!
 T&M/もっとも近隣の人や他の学校のHATS祭を大歓迎、そしてこれからのHATS祭を大歓迎、山市の行事になるくらい楽しい学園祭にして欲しいです!!

野球同好会
 新チームになってから春・夏の大会と不本意な結果終わっていましたが、先日の秋季大会で、念願の優勝旗を手にすることが出来、2年生にとっては最高の締めくくりとなり、大変嬉しく思っています。今年度のチームは、昨年度と比べて主力となる選手がおらず、力も劣っていましたが、この1つと日々の練習を重ねることでチームワークが一層良くなり、それが優勝出来た一番の要因だと思っています。同好会活動を通して、チームワークの大切さを学ぶことが出来た。野球同好会、同好会、この経験を今後の授業や仕事を通して、必ず役立たせたいと思います。
 (野球同好会キャプテン 林 彰彦)

これからのスケジュール

1月	2月	3月	4月	5月
● 社会人研修(8~14日) ● 特別講話(13日)	● 1年生期末試験(1~3日) ● 1年生安全運転講話(10日) ● 1年生期末試験(21~23日)	● 1年生卒業式(7日) ● 2年生卒業式(9日) ● 整備士登録試験 一級・二級(20日)	● 新入生入寮(6~7日) ● 入学式/新校舎落成式(11日) ● 2年生始業式(13日) ● 5月連休(29~5/5日) ● 鈴鹿2&4レース(17日)	● 1年生販社訪問実施(10~17日) ● 鈴鹿300km耐久レース(15日)

もちつき大会



12月12日
 毎年恒例の祭
 行事である「も
 ちつき」が行わ
 れました。この木
 方とくみの木
 苑のおいしいご
 飯をおあちゃん
 招き、もちつきパ
 ーティを開催して
 います。
 今回は毎年好評のぜんざいに加え、雑煮
 を追加しました!もちを食べながら談笑
 したり、ビンゴ大会をしたりと非常
 に盛り上がりました。

12月12日(土)に祭行事の市内清掃に1年生全員360名と教職員25名が参加しました。年3回の祭行事である「市内清掃」も今回で終了となります。今後は、来年度入学の新生入生達が引き継ぎ市内清掃を行い、街をきれいにし、街をきれいにして地域に貢献していき
 たいと思います!

12月12日(土)に祭行事の市内清掃に1年生全員360名と教職員25名が参加しました。年3回の祭行事である「市内清掃」も今回で終了となります。今後は、来年度入学の新生入生達が引き継ぎ市内清掃を行い、街をきれいにし、街をきれいにして地域に貢献していき
 たいと思います!

New Zealand



ワーキングホリデイに参加したメンバーと

ワーキングホリデイを終えて、
 昨年からはまったワーキングホリデイを終えて、この9ヶ月を振り返ると、すべてがあつたという間に過ぎていくように感じます。言葉文化、すべてが違う中で身を投じた9ヶ月間、私はオークランドで仕事を開始しました。学園で整備の訓練を受けていたものの、働き始めると分からないことはばかりで苦勞もありましたが、周りのサポートもあり、多くのことを勉強させていただけました。そして場所を移し、数多くの仕事をさせていただき、基本的な整備技術を学ぶことが出来ました。ここで学んだことは自分に自信を与えてくれました。そのため、次のワーキングホリデイへ、大きな自信を持って入ることが出来ました。ワンガレイは小さな町なので、仕事が少ない日もあり、自分の仕事が無くなることもありました。自分の仕事以外からも学ぶ努力をし、知識の向上に努めました。今回の経験で得た自信は大きなもので、今後の人生を大きく左右するでしょう。自分のそれが良い方向に進むかは、自分のこれからの努力次第です。また、この経験は多くの人の支えがあつて得ることの出来た経験です。この機会を与えて下さった学園の先生方、このプログラムのために働いていただいたHNZのスタッフの方々、そして両親に心から感謝したいと思います。本当にありがとうございました。
 (自動車整備科 2-1 本多 広平)

ワーキングホリデイを終えて、昨年からはまったワーキングホリデイを終えて、この9ヶ月を振り返ると、すべてがあつたという間に過ぎていくように感じます。言葉文化、すべてが違う中で身を投じた9ヶ月間、私はオークランドで仕事を開始しました。学園で整備の訓練を受けていたものの、働き始めると分からないことはばかりで苦勞もありましたが、周りのサポートもあり、多くのことを勉強させていただけました。そして場所を移し、数多くの仕事をさせていただき、基本的な整備技術を学ぶことが出来ました。ここで学んだことは自分に自信を与えてくれました。そのため、次のワーキングホリデイへ、大きな自信を持って入ることが出来ました。ワンガレイは小さな町なので、仕事が少ない日もあり、自分の仕事が無くなることもありました。自分の仕事以外からも学ぶ努力をし、知識の向上に努めました。今回の経験で得た自信は大きなもので、今後の人生を大きく左右するでしょう。自分のそれが良い方向に進むかは、自分のこれからの努力次第です。また、この経験は多くの人の支えがあつて得ることの出来た経験です。この機会を与えて下さった学園の先生方、このプログラムのために働いていただいたHNZのスタッフの方々、そして両親に心から感謝したいと思います。本当にありがとうございました。
 (自動車整備科 2-1 本多 広平)